

小児がんゲノム医療研修 報告

(小児がん中央機関 小児がん医療従事者育成事業)

加藤元博

国立成育医療研究センター

小児がんセンター 小児がんゲノム診断科

目的と講義内容

【目的】 小児がんに対するゲノム医療の実践に関する基本的な知識を得ることで、小児がん拠点病院においてゲノム医療を適切に提供できる体制を構築し、さらには各拠点病院が各ブロックの診療連携病院に向けた研修を実施できるようにする。

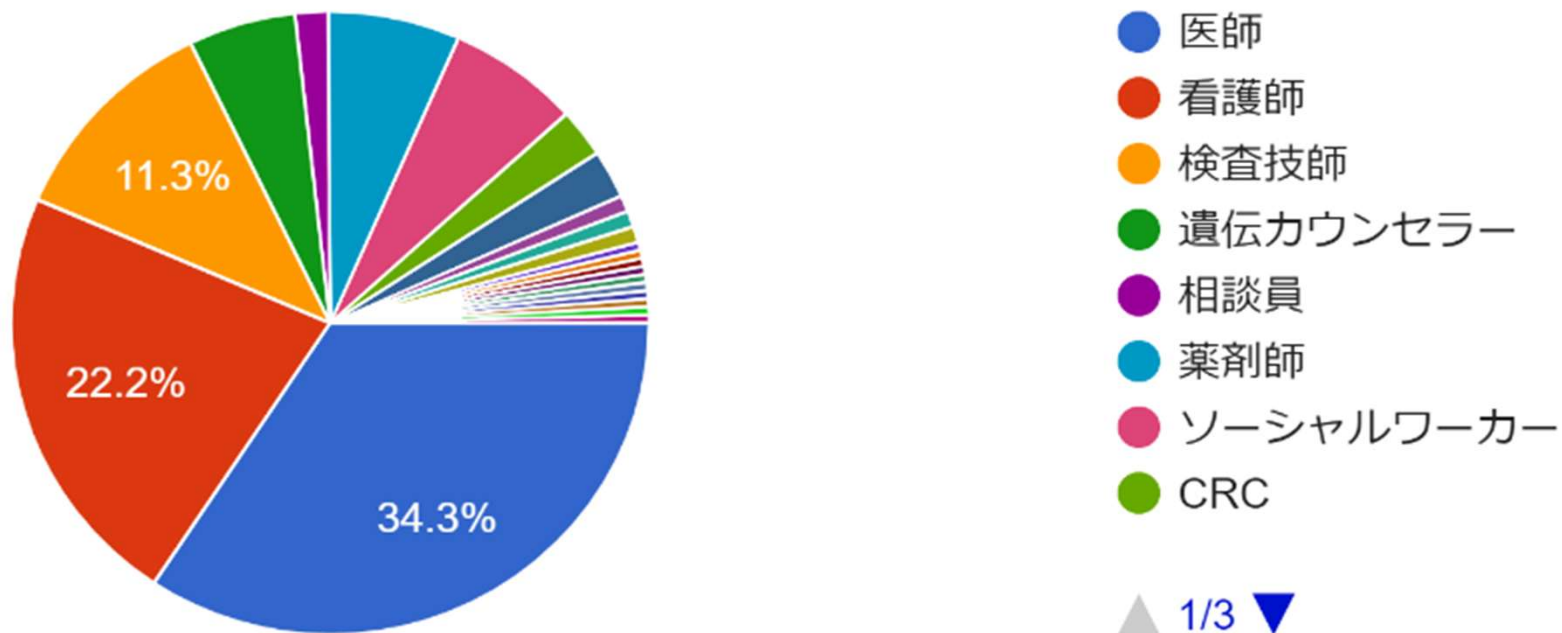
【対象】 小児がん拠点病院に所属する 看護師・検査技師・遺伝カウンセラー・相談員・薬剤師 など（医師の視聴を許容するが、講演の内容は主に医師以外の医療者とする）

【研修内容】 ゲノム医療に関する基本的な体制の解説、遺伝性腫瘍の理解のための基本知識、などの研修を行う。

時 間	内 容	講 師
18:30~ 18:35	開会挨拶	松本 公一 (国立成育医療研究センター)
18:35~ 19:00	講義1 「小児がんへのがんゲノム医療の体制」	加藤 元博 (国立成育医療研究センター)
19:00~ 19:40	講義2 「小児がんの遺伝的背景を理解するための基本知識」	沼部 博直 (東京医科大学)
19:40~ 19:45	事前質問に対する回答	加藤 元博 (国立成育医療研究センター)

小児がんゲノム医療研修

- 日時：2021年1月18日（月） 18:30-19:40
- Web開催
- 参加者：計328名



研修開催についての希望

- 講義の開始時間について(18:30-)
 - おおむね「ちょうどよい(63.2%)」であったが、「もう少し早く終わったほうがよい(31.0%)」との意見もあった
- 内容については高い満足度をいただいた
 - 講義の難易度は「ちょうどよい」が約80%
 - 「難しくてもいい」 > 「易しくてもいい」だが、主な対象を医師以外としていることから、適正であったと考える。
- 次回以降の研修について
 - やはり「ゲノム関連」
 - 小児がんの各疾患について
 - 病理診断について
 - 社会支援についてなど